地方独立行政法人神戸市民病院機構

神戸市立医療センター 中央市民病院ニュース

胸痛ホットライン 078-302-6162　脳卒中ホットライン 078-302-8030
産科ホットライン 078-302-5104　小児科ホットライン 078-302-5343

編集・発行：神戸市立医療センター中央市民病院 地域医療連携センター
住　　所：〒650-0047 神戸市中央区港島南町2-1-1
電話番号：代　表　番　号：078-302-4321
ＦＡＸ予約：078-302-6031 FAX：078-302-2251
地域医療連携センター：078-302-4458 FAX：078-302-4424
発行日：平成27年9月28日（第53号）

第53号の主なトピックス

- 新任部長就任のご挨拶
- 音声専門外来の開設のご挨拶
- SGLT2阻害剤の投与上の注意
- オープンカンファレンスのご案内
- 新規連携登録医療機関のご紹介
- 地域連携懇話会開催のご案内（11月19日開催）
- 手外科担当医が増員しました
- 地域医療支援事業運営委員会開催報告
- 当院医師の異動
- ご紹介の際はFAX予約をご利用ください

糖尿病・内分泌内科部長就任のご挨拶　　糖尿病・内分泌内科部長　松岡　直樹

この度、平成27年4月1日付で糖尿病・内分泌内科部長を拝命いたしました松岡直樹です。これまで当院に着任してから9年間、前任の石原隆先生（現 地域医療連携センター長）の元で糖尿病の診療に従事してまいりました。

当科は、甲状腺癌の術後に行う^{131}I内用療法ができる兵庫県下でも4施設しかない設備を有し、年間100症例の加療を行っております。まれな内分泌症例をご紹介いただき、診断がつくと、可能な場合は脳外科・泌尿器科・頭頸部外科などとの連携で治療まで行っております。糖尿病の分野では一般的な診療に加えて、1型糖尿病外来や血糖持続測定機能付きのインスリンポンプの導入や、妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の周産期管理、他科の周術期の血糖管理なども行っております。糖尿病は治癒するということがない疾患であり、当院で最後まで治療を続けることは難しく、落ち着いた患者さんや地域医療でこまめにフォローするほうがよい患者さんに関しましては、ご開業の先生方のお力を貸していただいているのが現状です。今後患者数も増え、地域との連携なしにはやっていけない分野と考えております。今後ともよろしくお願いします。

腎臓内科部長就任のご挨拶　　腎臓内科部長　吉本　明弘

平成27年4月1日付で腎臓内科部長を拝命いたしました吉本明弘です。

腎臓内科では、尿検査異常（蛋白尿、血尿）から腎不全まで、腎臓に関わる様々な病態と関連する全身疾患を扱っております。腎炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、血管炎、高血圧（腎硬化症）、薬剤関連腎障害などに関わる急性腎不全、慢性腎不全などが対処疾患です。中でも、わが国において心血管疾患の重大な危険因子とされる慢性腎臓病(CKD)の患者数は1330万人と推定され、新たな国民病ともいわれています。腎臓の病気は、予防、早期発見、適切な診断、早期治療が最も重要です。適切な診断のために、当科では年間約100件の腎生検を必要に応じて積極的に施行して、治療に反映しています。また、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、看護師などとチーム医療を展開し、腎臓病教室の開催や腎不全教育入院をすすめています。さらに、腎障害が進行した慢性腎不全患者さんには、

血液透析・腹膜透析の導入や腎移植を実施し、腎疾患以外でも他科と協力して、血漿交換、白血球除去療法、LDLアフェレーシスなどを施行しています。地域の医療機関との病診連携を介して、患者さんの診断、治療などの情報交換を密にして皆様の日常診療に協力したいと思います。

今後も腎臓内科スタッフ一同一層精進し、患者さんが満足できる、よりよい医療を提供していく所存です。皆様のご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

歯科・歯科口腔外科部長就任のご挨拶　　歯科・歯科口腔外科部長　竹信　俊彦

平素は病病連携、病診連携で大変お世話になっております。本年4月に歯科・歯科口腔外科部長を拝命いたしました竹信俊彦でございます。平成5年に大阪歯科大学を卒業後、京都大学医学部口腔外科学教室、香川県立中央病院歯科口腔外科を経て、平成10年4月より当院職員として勤務いたしております。

歯科口腔外科は主に地域の開業歯科医院様での治療が困難な口腔外科的疾患に取り組んでいます。具体的には顎口腔の炎症、顎嚢胞、口腔腫瘍、歯・口腔顎顔面外傷、顎変形症、顎関節疾患、唾液腺疾患、口腔粘膜疾患などの治療です。また唾液腺や顎関節突起骨折などに対する低侵襲内視鏡治療にも取り組んでいます。その他抗凝固薬服用患者さんの抜歯処置などに加え、最近では骨粗鬆症や乳がん、前立腺がんに対する治療薬の顎骨壊死の副作用が注目されており、投与前後の観血的処置や周術期口腔ケアなどの医科歯科連携が大切な仕事になっています。治療に伴う休薬のお願いなど、地域医療機関の先生方と密に連携を取る必要がございます。地域の先生方のご要望に適切に対処し、より一層先生方の診療のお役に立てますよう医局員一同努力いたす所存でございます。何卒、旧倍のご指導を賜りますようにお願い申し上げます。

地域連携懇話会のご案内　　地域医療連携センター

恒例の地域連携懇話会を今年も開催させていただきます。当院の医師も各診療科からまいりますので、「顔が見える連携」の機会として、多数ご参加いただき、ご意見を拝聴し、また、交流を深めさせていただければと存じます。ご多忙のところ恐れ入りますが、是非ご参加いただきますようご案内申しあげます。

1　**日時**　平成27年11月19日（木）18：00～20：30

2　**場所**　神戸ポートピアホテル

3　**内容**　**＜第１部：講演会＞** 18:00～19:30　　本館地下1階　偕楽の間

- **院長挨拶**
- **講演**「最近の糖尿病治療について」
  講師：松岡　直樹　　当院糖尿病・内分泌内科部長
- **講演**「慢性腎臓病（CKD）の治療と病診連携」
  講師：吉本　明弘　当院腎臓内科部長
- **新任部長紹介**：竹信　俊彦　歯科・歯科口腔外科部長

＜第２部：意見交換会＞ 19:30～20:30

参加をご希望の方は8ページにございます参加申込書に必要事項をご記入いただきFAX（078-302-4424）にてお送りください。

音声専門外来開設のご挨拶　　頭頸部外科医長　末廣　篤

耳鼻咽喉科・頭頸部外科の外来に、新たに音声専門外来（毎週水曜日午後）を開設いたしました。担当は、

・末廣篤（医師）京都大学、米国Vanderbilt大学等で音声学・喉頭学を研究・診療。

・前川圭子（言語聴覚士）音声言語学会等で講師、座長を数多く担当。

の二人です。よろしくお願いいたします。

音声専門外来は文字通り、音声・声帯の疾患を専門に診察・治療する外来ですが、そこには様々な疾患や治療法があります。声帯ポリープや声帯結節などの器質的疾患は、声の濫用や生活習慣が原因となりますので、手術と音声治療（正しい発声法の指導など）を行います。反回神経麻痺や痙攣性発声障害などの運動異常には、甲状軟骨形成術という、声が出しやすくなる手術を数多く行っています。心因性失声や過緊張性発声などの機能性疾患には、音声治療を主に行っています。また、喉頭癌で喉頭を全摘出した患者さんに対し、正常に近い代用発声を獲得できるよう、気管食道間の交通路（T-Eシャント法）を作成したり、術後QOLの向上にも力を入れています。

神戸はジャズやクラシックがあふれる音楽の街です。音声外来開設以来、たくさんのプロ・アマの歌手の方々の音声疾患を診察、治療させていただきました。今後も引き続き、神戸および近隣都市の、音声疾患で苦しまれている患者さんのお力になれればと思っています。

手外科担当医を増員しました　　整形外科部長　安田　義

平成27年4月に山本博史医長、藤田俊史医長が赴任しました。竹内久貴医師を加えた3名で、現在手外科を担当しております。巧緻な機能を有する上肢とりわけ手指はヒトにとって特別な運動器ですので、手外科は整形外科の中でも非常に専門性の高い領域になります。

手外科では、骨折（橈骨遠位端骨折、舟状骨骨折、上腕骨顆上骨折など）、腱損傷、TFCC損傷などの外傷、手根管症候群、肘部管症候群などの末梢神経疾患を含めて、幅広く上肢の疾患、外傷に対して治療を行っています。関節鏡視下手術（手関節、肩関節、肘関節）も積極的に行っています。当院は3次救急を担当しておりますので、兵庫県内から多くの切断指再接着の症例が集まってくることも特徴です。手外科では再接着のみならず、マイクロサージャリーによる遊離組織移植を行っております。また関節リウマチ患者の手の機能障害再建（肩、肘、指人工関節を含む）も行っております。

もし手外科関連疾患、障害に該当する症例がございましたら、御紹介いただければ幸いに存じます。よろしくお願い申し上げます。

SGLT2 阻害剤の投与上の注意　　糖尿病・内分泌内科部長　松岡　直樹

昨年発売されましたSGLT2阻害薬は、腎臓での糖の再吸収を抑えることで血糖を改善する薬剤で、すでに多くの薬剤が発売されております。対象を選ばず比較的安全に血糖を下げることから爆発的に処方されているDPP-4阻害薬と異なり、安全に使うためには対象を十分選択し、シックディや脱水時には休薬するよう指導する必要がある薬剤です。安全に使えるとされる症例は、①65歳未満、②腎機能が保たれている、③過体重・肥満がある、④インスリン分泌が保たれている、⑤食事療法がある程度守れている、⑥休薬すべき時が理解できる、⑦心筋梗塞や脳梗塞を直近に起こしていない症例とされています。そのほか、皮疹や泌尿・生殖器

感染症にも気を付ける必要があります。痩せた高齢者やシックディに使用すると糖尿病性ケトアシドーシスになったり、脱水時に使うと心筋梗塞や脳梗塞を起こす危険がありますので、注意して投与するようにしてください。当院へも体調が悪い時に服用を継続し、糖尿病ケトアシドーシスで搬入された症例もありますので医師と薬剤師が連携して重篤な合併症を起こさないように指導することが必要と考えます。

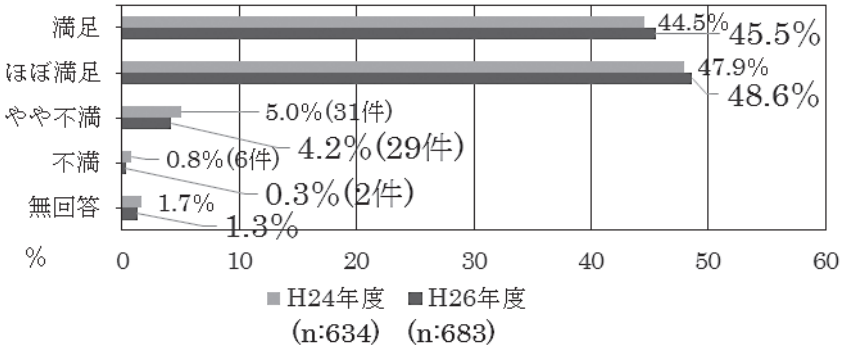
地域医療支援事業運営委員会を開催しました　　地域医療連携センター

去る8月27日に、当院で「平成27年度神戸市立医療センター中央市民病院地域医療支援事業運営委員会」（委員長：岡田泰長先生（神戸市医師会副会長））を開催いたしました。地域医療支援病院としての活動報告として、病診病病連携の実績、紹介患者の診療体制、施設の共同利用状況、救急医療体制の確保、連携登録医の現状等と、H27年3月に実施しました「病診連携アンケート」についてご報告しました。

病診連携アンケート結果の一部につきまして、前回実施分（平成24年度）と比較し、下記のとおりご報告いたします。

なお、この場をお借りしまして、「病診連携アンケート」の実施に際し、皆様のご協力を賜りましたことを、改めてお礼申しあげます。

１．当院への紹介患者の受け入れ状況



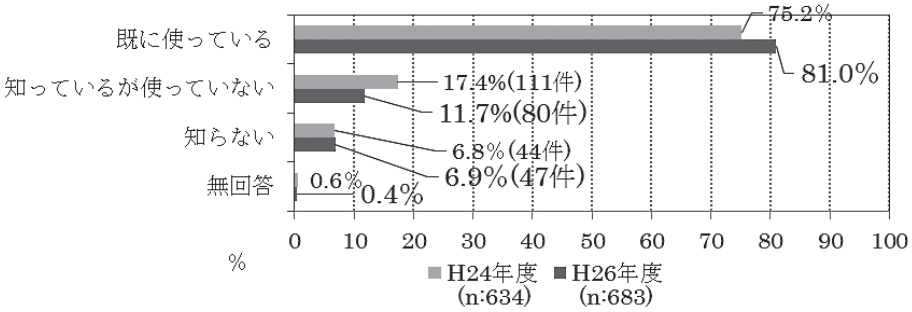
２．当院へのＦＡＸ予約について

患者紹介に係るFAX予約につきましては、以下のようなご意見をいただきました。

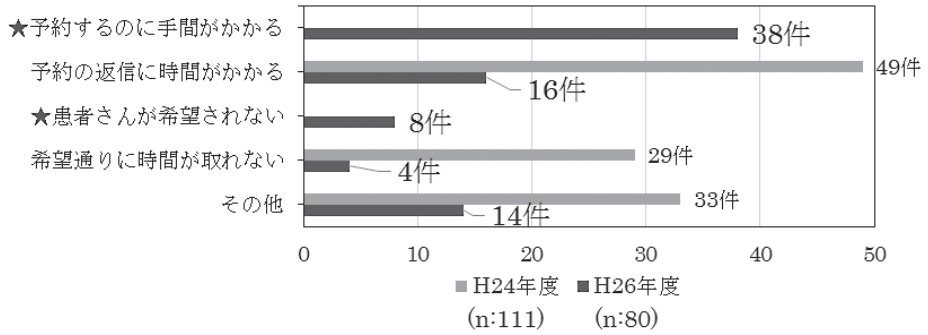
「FAX予約の返信の速さは、開業医にとっては大事な問題である。患者さんの待ち時間が少しでも短くなるよう工夫してほしい」

「FAX予約の利点を連携登録医等の地域の医療機関にあらためて周知し、さらに利用を促進しなければならない」

（１）ＦＡＸ予約の認知状況

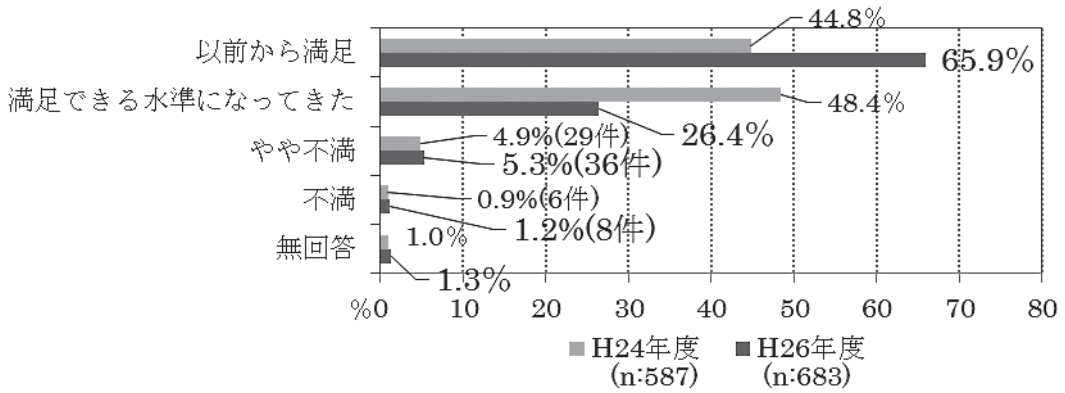


（２）ＦＡＸ予約を知っているが使っていない理由（★は26年度のみの項目）



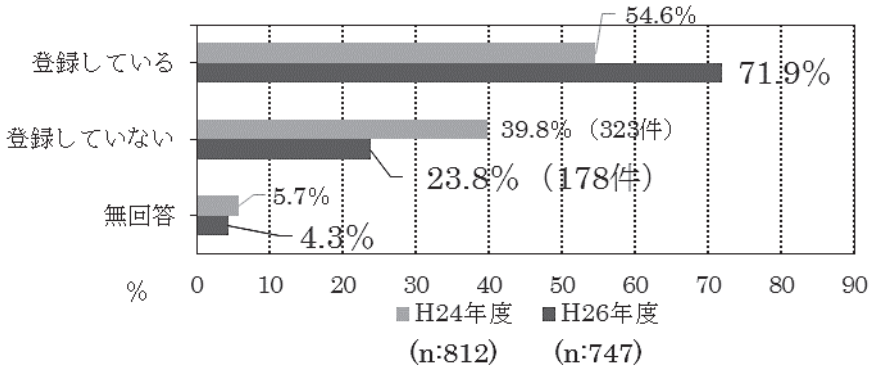
現在は、予約時における記載内容の簡便化、受付体制の強化により通常10分以内での予約券返信に取り組むなど、ご紹介いただく先生方のご負担を少しでも軽減できるよう、広報にも努めているところです。

３．診療後の当院からの報告の満足度について



４．連携登録医の登録状況について

現在、当院のホームページにて、連携登録医のリストを地区別に掲載させていただいております。本制度は、患者・市民にとっての安心感につながるので、患者支援の一助として活かしてほしい、というご意見もいただきました。



今後も皆様のご意見を踏まえ、更なる機能強化、充実に努めてまいるとともに、地域医療支援病院とし、地域医療機関との関係を深め、神戸の医療を共に支えてまいります。

引き続き、ご支援の程よろしくお願い申しあげます。

オープンカンファレンスのご案内

名称	開催日時・場所	内容	問い合わせ先
第２１回中央市民病院 びまん性肺疾患勉強会	10月10日（土） 13:00～17:00 当院１階講堂	【症例検討会】 VATS症例を10演題程度予定しています。 【講演会】 「画像診断ワンポイント―肺野の血管陰影を読む」 講師:天理よろづ相談所病院　放射線部(診断部門) 部長　野間　恵之先生	呼吸器内科 部長　富井　啓介 078-302-4321（代表）

当院医師の異動　（平成 27 年 5 月～8 月）

採　用				退　職			
月日	診療科名	補職名	氏名	月日	診療科名	補職名	氏名
5月　1日	循環器内科	副医長	太　田　光　彦	4月 30日	眼科	副医長	下　園　正　剛
5月　1日	脳神経外科	医師	鈴　木　啓　太	4月 30日	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	医師	岸　本　逸　平
5月　1日	形成外科	医師	髙　橋　夏　子	5月 31日	腫瘍内科	副医長	古　武　　剛
7月　1日	精神・神経科	医長	俵　　崇　記				
8月　1日	総合診療科	副医長	金　森　真　紀				

新規連携登録医療機関のご紹介　（平成 27 年 5 月～8 月）

地域の医療機関のみなさまとの更なる連携強化を目的として、今号より新たに連携登録医にご登録いただいた医療機関名を掲載いたします。なお、連携登録医療機関の一覧は、当院ホームページ（http://chuo.kcho.jp/professional/corporation_list）に掲載しております。

区	連携登録医療機関名	住所	区	連携登録医療機関名	住所
東灘区	つじのこどもくりにっく	魚崎北町5-9-26	兵庫区	つちやペインクリニック	材木町1-11
	やながわクリニック	住吉本町1-1-2		松本医院	夢野町2-12
	甲有会クリニック	深江本町3-8-22	北区	よしだ心療クリニック	北五葉1-5-1
灘区	森中耳鼻咽喉科	岩屋中町4-2-7		たかた内科クリニック	八多町中1061
	金沢病院	神ノ木通4-2-15	長田区	松井内科	神楽町5-3-20-101
	西病院	備後町3-2-18		鈴木診療所	東尻池町3-1-2
	田所病院	船寺通1-2-1	垂水区	森医院	塩屋町4-25-19
中央区	波多腰心療クリニック	加納町6-6-1		勝野クリニック	城が山1-7-3
	大谷レディスクリニック	雲井通7-1-1		深水内科医院	多聞台4-122
	顔医院	港島中町6-2-1		とみさわクリニック	つつじが丘2-21-15
	やまだ整形外科クリニック	割塚通7-2-1		かわクリニック	舞子坂3-16-12
			西区	きよた診療所	糀台5-10-2

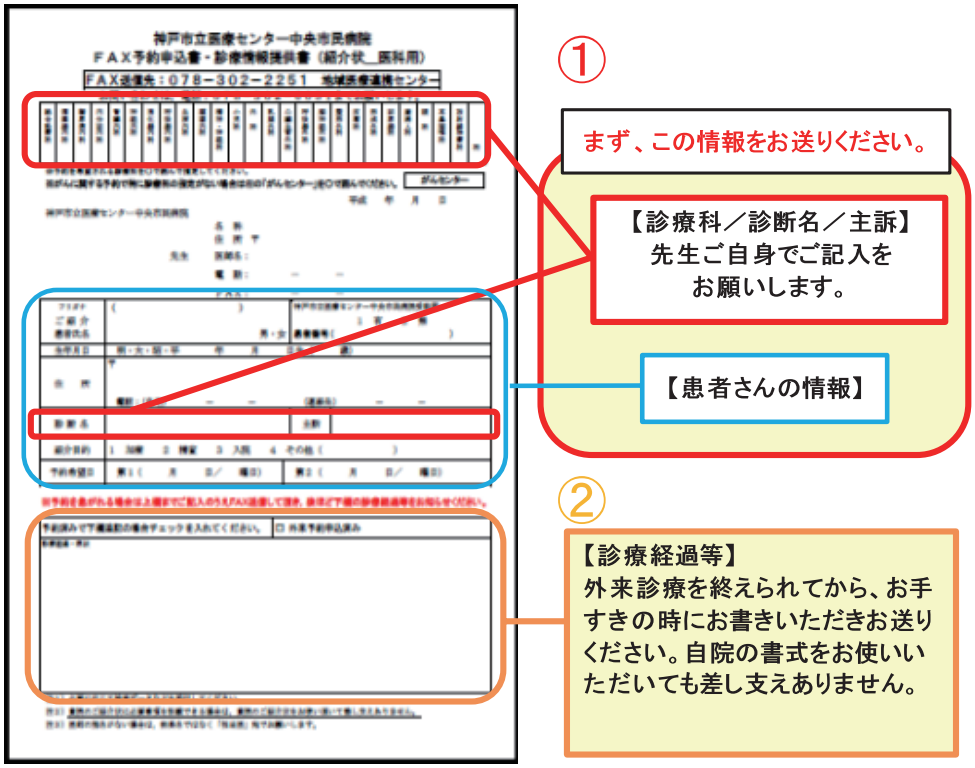
区別住所50音順で掲載しております。

ご紹介の際は FAX 予約をご利用ください

神戸市立医療センター中央市民病院では、地域の医療機関の先生方からご紹介いただく患者さんの待ち時間を短縮するため、診察・検査の FAX 予約を実施しています。FAX 予約の方は予約時間どおり受診できるように努めておりますので、ご利用をお願い申しあげます。

FAX予約の手順

1. 「診療情報提供書」を地域医療連携センターへ送信して下さい。（下図②の記載は後ほどでも結構です。）
   →患者さんのご都合がはっきりしない場合でも仮予約をお取りください。
2. 「予約報告書（上段）兼初診予約券（下段）」を返信します。（通常 10 分以内）
   ※検査予約は返信にお時間をいただく場合がございます。
3. 「予約報告書（上段）」は貴院で保管し、「初診予約券（下段）」及び「診療情報提供書（紹介状）」を患者さんに手渡してください。
   →予約の変更等は患者さん自身で行えます。地域医療連携センターへ電話で連絡をして頂くようお伝えください。



予約受付窓口・受付時間

FAX予約専用	（078）302－2251	予約受付時間	月～金	9:00～19:00
お問合せ先 （地域医療連携センター）	（078）302－6031	（祝日・年末年始の休日を除く）	土	9:00～13:00

様式は当院ホームページよりダウンロードいただけます。http://chuo.kcho.jp/

FAX：078-302-4424
E-mail：renkei@kcho.jp

神戸市立医療センター中央市民病院
地域連携懇話会（平成２７年11月１９日(木)）
参加申込書

締切日：平成27年11月６日(金)

医療機関名	□ 医院　□ 診療所 □ クリニック　□ 病院
所　在　地	神戸市　　区
電話番号	

【　参加者　】

氏名	職種	診療科 所　属	役職	意見交換会 (○印をご記入ください)
				参加 ／ 不参加
				参加 ／ 不参加
				参加 ／ 不参加
				参加 ／ 不参加
				参加 ／ 不参加

講師へのご質問がございましたら、ご記入ください。	